

第 23 回スパズムシンポジウム世話人会議事録 (H19.3.21 JAL リゾートシーホークホテル福岡 3F 菊の間)

1. 第 23 回概要報告

鳥取大学 渡辺高志 教授より報告された。

2. 第 22 回開催校会計報告

杏林大学塩川芳昭教授より報告され承認された。

3. 事務局報告 (九州大学佐々木富男教授)。

会員状況は新入会 8 名、退会 40 名、総会員数 442 名

会費納入率は 73% でなかなか上がらない。

三学会合同開催になってから会費収入が減っているようである。新入会が少ない原因として、三学会合同の現状では会員でなくてもスパズムシンポジウムに参加できるので、講演集が送られてくる以外に会員の特典がないことが可能性として挙げられる。

平成 18 年の事務局会計が報告され、承認された。

第 24 回 (Stroke2008) は、会長：岡山大学伊達勲教授、

会期：平成 20 年 3 月 20 日 (木)、会場：国立京都国際会館にて行われる。

4. 次次期 (第 25 回、Stroke2009) 会長選出

山口大学脳神経外科 鈴木倫保 教授が次次期会長として推薦され承認された。

5. 新世話人選出

福島県立医科大学脳神経外科 佐々木達也 先生

埼玉医科大学総合医療センター 松居 徹 先生

の 2 名が新世話人として推薦され、選出された。

6. 新顧問選出

埼玉医科大学総合医療センター 浅野孝雄教授

福島県立医科大学脳神経外科 児玉南海雄教授

香川大学医学部脳神経外科 長尾省吾教授

の 3 名が世話人から新顧問へ移動することが承認された。

7. その他議題

1. 事務局よりアンケート結果を報告した。
2. スパズムシンポジウム運営は、以後数年間は現状の形態を維持し、方向性を探りながら継続することで承認された。
3. スパズムシンポジウムのクレジット申請は見送ることで一致した。